

# 観光SDGs 優秀学生に修了認定書



近藤市長（左端）から修了認定書を受け取った  
学生たちと松岡教授（右端）＝日進市役所で

## 愛院大、日進市などの連携講座

愛知学院大（日進市）と市などが「観光SDGs」をテーマに開講している。市長から修了認定書を受け取った。

目的に2018年度に始ま  
る連携講座は、観光人材育成を

官学連携講座を受講し、優秀な成績を収めた学生5人

が10日、市役所で近藤裕貴市長から修了認定書を受け取った。

林さんは市内に多く分布するクスノキを生かした公園での交流、伊藤さんは電気自動車で日進市を訪れた観光客への特典配布、田中さんは隣接する長久手市にはジブリパークがあることから、スタジオジブリのスタンプラリーを提案。杉浦さんは大学内でのマルシェの展開、鳥居さんは建設が進む道の駅での野菜直売などが評価された。

近藤市長は「提案が毎年

つた。につしん観光まちづくり協会相談役を務める同大の松岡昌幸教授や市長、企業担当者が観光政策論や産業観光について指導。昨年度は前後期で計140人が受講し、優秀者としていずれも文学部グローバル英語学科で現在3年の林祐里さん、伊藤美沙希さん、2年の田中日彩さん、杉浦愛史さん、鳥居理彩さんが選ばれた。

林さんは市内に多く分布するクスノキを生かした公園での交流、伊藤さんは電気自動車で日進市を訪れた観光客への特典配布、田中さんは隣接する長久手市にはジブリパークがあることから、スタジオジブリのスタンプラリーを提案。杉浦さんは大学内でのマルシェの展開、鳥居さんは建設が進む道の駅での野菜直売などが評価された。

（青山直樹）